糸でんわ

仲間にありがとう　これからもよろしく

２ 年生もとうとう終わろうとしています。一昨日には各クラスでクラスミーティングが行われました。原稿を書く際に考えてもらったテーマは「本音」と「本気」でしたね。今まで、自分は本気になったことがあるか。本気になったことがある人はなぜ本気になれたのか、そして、本気を出した後はどうだったか。

決して大きなことではなく、些細な事でも本気になったことを思い浮かべてもらいました。本気で怒った！本気で走った！本気で泣いた！これまでの人生でみなさんも一度は本気になったことがあるでしょう。その時の気持ちはどのようなものだったのでしょうか。

では、「本音」はどうでしょう。今の自分の本音は？ 勉強頑張らんとあかんことはわかってるけど、どんどんわからんようになってきて、やる気がでえへん・・・。ちゃんとしなあかんと思うけど、なにからやったらいいか、どんな風にしたらいいかわからんから、めんどくさくなって何もやりたくないねん・・・。私は静かな大人しい人と思われてるけど、ほんとはもっと明るくしたいねん！ いっぱいしゃべりたいねん！ 等々。

さて、この本音を抱える仲間が、本気になっていくにはどうすればいいでしょうか。

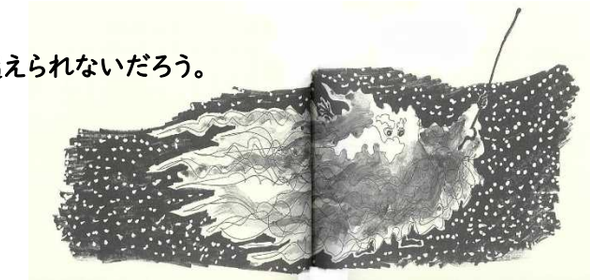
がんばりたいけど、がんばれないこともあるでしょう。これにはいろんな理由があるでしょう。自分じゃどうしようもないこともあります。それをどうにかしなきゃと思う前に、自分の現実を見つめ、できない事はあるけれど（本音）、でも、自分はこうしたいねん（本気）という肯定の意志を持ってほしい。「できないだろう」と考えていたことも、やってみたら意外とできることもあるものです。

でも、「やってみる」という一歩を踏み出すための原動力は、ひとりより「一緒にやろう」という仲間がいることで大きくなります。この １ 年、仲間のひと声で、勇気がわいた人もいたのではないでしょうか。「やってみよう」という一歩を一人で踏み出すのが難しければ、仲間と一緒にやればいいのです。仲間に手伝ってもらえばいいのです。相談すればいいのです。

3年生になると、自分の進路を決めるのに、必ず悩むことがあると思います。でも、みんなは一人じゃない。仲間や先生、保護者やいろんな人がみんなを見守っていることを忘れないでくださいね。

今日は、１ 年間ともにクラスを作ってきた仲間に「ありがとう」と言えるといいですね。そして、１ 年間をともに過ごした仲間と、「これからもよろしく」とつながり続けられるといいですね。

若者よ。立て。若者の前には常に壁が立ちはだかるものだ。
壁の前で立ち止まり、どうやったら乗り越えることができるか
いつも人はそれを考えながら生きなければならないのだ。
乗り越えた壁の後ろにはさらに高い壁が待っている。
だが、人は一度乗り越えたその力を生かして、さらに新しい壁を乗り越えて行くのだ。
こうしようという意志で。未来を見すえる目で。つかみとろうとする強いその手で。



だが、今のようなお前たちの意志では乗り越えられないだろう。
お前たちの意志は全部打ち消しだ。
「これはしないぞ。」「あれはしないぞ。」
そんなものは意志とは言わない。

わしのような老人でもそんなことは言わんぞ。
若者は「これをしたい」「あれもしたい」と打ち消しではなく、肯定の意志を持て。
肯定の意志で突っ走るのだ。
意志を持って生きることを自立というんじゃ。

[タマゴマンは中学生２ 自立編　鉄冠子のことばより]

始業式について

次回登校日は、<u>4月８日(金)</u>です。<u>10時10分までに</u>、校舎<u>2階の旧クラスの教室へ登校</u>してください。靴は下足箱には入れず、教室前廊下まで持っていきましょう。

持ち物 ： かばん、スリッパ、体育館シューズ、筆記用具、キャリアパスポート（白いファイル）
健康観察記録表（春休み中も体温を記録しましょう）

保護者の皆様へ

１年間、本校の教育活動にご理解ご協力いただきありがとうございました。

今年度も with コロナの生活は続き、制限のある中での学校教育活動でしたが、「コロナ禍だからしょうがない」ではなく、「制限のある中で、どうすればできるのか」と意識を変え行動する子どもたちが増えてきました。今までの当たり前が当たり前でなくなった今、自ら考え、工夫し、行動するたくましい子どもたちの姿から私たち教員も学ぶことが多々ありました。

４月からは最高学年となり、義務教育最後の１年となります。自立へむけて、また、夢や未来を見据え進路選択をしていく子どもたちを保護者のみなさまとともに支えていきたいと思っております。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

春休みの課題

教科	課題内容	提出日・連絡など
国語	書き込み式漢字練習ノートｐ７８～９５ すべてのページに練習する 漢字練習をする 200 字ノートは提出不要	最初の授業で回収
社会	文化史まとめプリント１枚	最初の授業で回収 ※課題テストあり （テストが成績に入る）
数学	なし ※1，２年の復習をしておいてください。	実力テストに 影響します。
理科	プリント４枚（解答付き）	※課題テストあり （テストが成績に入る）
英語	Let's Read ２，３　単語１行練習（★マーク）→提出あり 英語熟語復習プリント	学習ノートは最初の 授業で提出 ※熟語復習テストあり （成績に入ります）

４月の主な予定（あくまでも予定のため、変更される場合もあります。）

８日（金）始業式	１８日（月）前期時間割スタート 部活紹介
１１日（月）身体測定 対面式（新入生歓迎会）	１９日（火）全国学力調査 ２０日（水）内科検診
１２日（火）離任式	２１日（木）認証式
１３日（水）学年集会	
１４日（木）学級写真	
１５日（金）創立記念日	

糸（いと）でんわ

学年集会

昨日、1年間を締めくくる学年集会がありました。学年集会の目標は「Next Stage へ　ホップ・ステップ・ジャンプ！　～1年を振り返り、最高学年への意識を高めよう～」でした。来年度へ向けて、この1年の成果をしっかり確認しておこう。

《学年のまとめ》

72 期のみんなは、この 1 年間で「団結」して取り組むことが多かったと思います。体育大会、合唱コンクールの練習、体育の授業、日常生活などを通し、クラスがつながっていると実感した場面が多くありました。また、ほとんどのクラスは、最初はバラバラだったのが、班長たち一人ひとりが班員と向き合ったり、クラスミーティングで本音を言い合ったりすることで、今のように団結したクラスになれたと思います。 一方で、大きな課題が残りました。それは中1の頃にできていた J4、授業中の態度、8 時 25 分までに登校するなどです。「チャドク」やクラス独自の取り組み、班長などの呼びかけなどの対策を行ってきましたが、いまだにこの課題は解決できていません。3 年生になるにともない、この課題は解決できるようにしましょう。

4 月からは、私たちは 3 年生です。最高学年として、もちろん自覚を持たなければいけませんが、同時に、中学校最後の 1 年となります。受験・テスト勉強などは大変だと思いますが、今までの仲間、そして新しいクラスの仲間と一緒に、元気よく、仲良く、充実した日々を過ごしましょう。

《1 組》

1 年間を通してみた 1 組は、最初の頃に比べ、クラス全体が良い雰囲気になり、多くの人がクラスメイトとコミュニケーションを良く取れるようになったのではないかと思います。体育大会と 3 回の席替えを通し、多くのコミュニケーションを取るようになり、班ノートや班交流を行ううちに、少しずつではありますが、仲を深めることができました。また、女子の間では、体育の自由時間で主にドッヂボールを行い、ボールのパスを行ったり、投げることが苦手な人への声かけを行ったりして、さらに仲を深めることができました。男子の間では、同じくサッカーの試合では、以前まであまり見られなかった積極性を出し、みんなと協力することができていて、よりクラスが一段と良くなったと思いました。ですが、朝読、遅刻、J4、立ち歩きなどの基礎ができなくなっているため、三年生になることを切り替えのタイミングとしてなおしていきたいと思います。

最初、1 年生の時に仲良くなった多くの人と離れることになったり、クラス全体が常に静かで消極的だったりして、このクラスで 1 年間を過ごすことに不安を抱いた人も多くいたと思います。ですが、たくさんの行事を通し、仲を深めることができ、みんなと助け合い、1 年間を過ごし、今、1 年間を振り返ると「楽しかった」と思える人も多くいると思います。僕は楽しかったし、このクラスで良かったと思います。

僕から見た 1 年間の 1 組は本当に変わったと思います。1 学期は誰かが何かを変えようとする素振りもなく、発言も少なく、自分も正直あまり居心地がよくありませんでした。ですが、一年間を通して学級委員、班長を中心として協力して良い方向に持っていけたと思います。3 学期の今になっては、もう少しこうしておけばよかったと思う場面もありますが、良い変化が多くあったので、この 1 年間は良い 1 年間だったと思います。僕は去年も学級委員を経験しましたが、去年のクラスではみんなが積極的だったので、最低限のことだけをしておけばよかったのですが、今年は多くの人が消極的なところから始まったので、とても悩みました。ですが、最後に良いかたちで終わることができ、この経験は大事だと思い、今後に生かしていきたいです。「1 組はおもんない」「かわいそう」とかたくさん言われましたが、僕はそうは思いません。協力してくれた班長やクラスメイトには感謝しかありません。そして、最後、僕が 1 組のみんなに言いたいのは、「1 組でよかった」それだけです。

そして、何よりもクラス全員のことを考えて、メリハリをつけて、時には叱ったり、時には笑わせてくれたりと行動してくれた山田先生！短い間ではありましたが、1 年間ありがとうございました。自由なクラスで、立ち歩き、話し言葉などの絶えないクラスで多くの迷惑をかけたりしたけれど、1 年間あきらめずにクラスを支えてくれて、本当にありがとうございました。

《2 組》

この 1 年間を通してよかった点がいくつかありました。まず、2 組は本当に元気で明るいクラスです。それが、最大の特徴であり、長所でもあります。そして、行事の時には 2 組全体が団結して取り組むことができました。合唱コンクールの練習の時、最初はみんなバラバラでまとまっていませんでした。そして、それに気づいた人はなぜか一生懸命頑張っているパートリーダーを責め、パートリーダーはとても悔しい思いをしました。そんな状況を改善すべく、班長会を開き、どうすればよいか本気で考え、学級委員からは、クラスに向けて水平社宣言を作り、本音を伝えました。その結果、次の練習の時からはパートリーダーの指示をしっかり聞いてくれるようになり、一人ひとりの意識が変わっていきました。残念ながら、合唱コンクールは開催できませんでしたが、みんなで頑張った時間は賞以上の価値があったと思います。

2 組のみんなへ。半年間たくさん協力してくれたり、ついてきてくれてありがとう。2 組の学級委員になれて本当に良かった！ そして、1 年間クラスを支えたり、一人ひとりに向き合ってくださった増原先生、本当にありがとうございました。

《3組 》

3組は1年間で「全員参加」を意識して過ごしてきました。その中で変化したことは、クラスの人との関わりやクラスの雰囲気です。この2つは今のクラスになってすぐの頃は、特定の人としか話さなかったり、今のような明るい雰囲気もあまりありませんでした。しかし今では、クラスのいろいろな人と話せるようになり、雰囲気も明るくてにぎやかになっていいと思います。今みたいになったのは体育大会や「私の水平社宣言」があったからだと思います。体育大会ではジャージ文字の練習の中で、分からないことは互いに教え合って休み時間にも練習をしてクラスが一つになることができました。「私の水平社宣言」では全員が真剣にクラスの仲間の本音を聞いて、それぞれの本音を知ったからこそ、それまで以上にクラスの仲が深まったと思います。しかし、直さないといけない課題点もありました。チャイム着席がで

きていないことがあったり、授業中にうるさくなってしまうことです。しかし、3組では朝読遅刻チェックを行うことで、朝読時にできていなかったチャイム着席ができるようになりました。また、学級委員から通信を出して、授業前のチャイム着席を意識するようになりました。

3組は個性豊かなクラスだと思います。なので、今まで楽しく過ごすことができました。これからは最高学年として様々な困難に立ち向かうことが多くなりますが、この1年間の経験や仲間がいることを思い出し、少しずつでも前へ進んでください。そして、先生はいつも叱ったり、少しぬけているところもあったけど、一緒にいて楽しい時もあり、クラスのことを本気で考えてくれてうれしかったです。来年も今の3組のことを思い出して頑張ってください。

《4組》

今の 2 年 4 組は、特定の人だけと仲良くする人が少なく、様々な人と交流することができていると思います。それを実感したのは、長期間休む人が増えた時です。長い間休んだ後の登校は不安が大きいですが、久しぶりに登校してきた人に積極的に話しかけていたり、授業中に周りの人が勉強を教えてあげるなどの姿を見て、クラス全体がつながっていると感じました。なので、2 年 4 組の学級目標である「43 色のクレヨンで最高のクラスを描いていこう」を達成できたと思います。しかし、反省点は、他クラスの人が教室に入ってくる、朝読の時間やチャイム着席を守れない、授業中に先生から意見を求められても一部の人しか答えないなど、まだまだたくさんあります。このクラスでそれらの問題を解決することはできませんが、最高学年になって、後輩の見本になれるように改善していってください。

このクラスの学級委員をしてやり切れたのは、2 年 4 組のみんなのおかげです。クラスが変わってもこのつながりを大切にしていってください。そして、藤井先生、常に熱心に指導してくださり感謝しています。1 年間ありがとうございました。

《5 組》

2 年 5 組の課題点は、J4が守れないときがあることと、朝読に間に合わないことです。この 2 つの課題は 1 学期からずっと残ってしまっていると思います。しかし、5 組にはそれ以上に良いところがあります。1 年間の中で団結力がとても高まりました。体育大会でクラス全員がお互いを応援し合うことで団結しました。そして、学年優勝という結果を残すことができました。また、このような行事などを通してクラス全体の雰囲気が良くなったと思います。全員が班のなかで発言できるようになり、班交流もだんだん活発になっていきました。3年では、受験生になるので、気持ちを入れ替えてJ4や時間を守ることなど基礎的なところから意識を高めて頑張っていきたいです。最後に5組のみなさん、1年間本当にありがとうございました。あと1日でクラスで過ごす時間は終わってしまいますが、このクラスでよかったと思えるように最後まで頑張りましょう。そして冨田先生、冨田先生が英語が好きなように私たちも好きなものを見つけ、努力します。

《6組》　出口さん　細谷さん

6組は、1年間を通じて「個性満開　個人個人の性格を認め 満ちた笑顔で 心を開けるクラス」という学級目標を達成することができました。班活動では、1学期より2学期、3学期とだんだん盛んになっていきました。今年で一番6組が大きく変化した出来事がありました。それは、私の水平社宣言です。発表者の話をしっかりと聞き、受けとめることができた人がたくさんいました。また感想では、ふだん1行や2行しか書いていない人が、ワークシートいっぱいに書いていたり、その後の授業態度などが少し良くなった気がしました。特に合唱コンクールの練習では、歌っている人が増えたり、歌声がよく聞こえるようになりました。これは勇気を出して本音を伝えてくれた人の思いが6組の心に響いたからだと思います。そして、3学期、班長がチャイム着席を守るために、チャイムが鳴る1分前にタイマーが鳴るように工夫をしてくれました。そのおかげでチャイム着席を守れる人が増え、気持ちよく授業に取り組めるようになりました。しかし、学年末テストを終え、気が緩んでしまっている部分もあります。このように、今年1年、6組は行事などからたくさんの影響を受けてきました。大変なことや、上手くいかないこともたくさんあったけれど、それ以上に良かったことがたくさんあった1年でした。6組は、6組の力で6組を変えることができました。その中心となってくれた班長、そしてついてきてくれた6組のみんなには感謝しています。高橋先生、いつも6組のことを一生懸命考えてくださり、ありがとうございました。

《7組》

7組は、この1年間とても仲が深まったと思います。一番は中止になった合唱コンクールの練習です。最初は統一感が全くなくとても不安でした。しかし、クラスでのパートごとの練習、文化委員やパートリーダーからのアドバイス、そして井原先生のやる気を出させる声かけのおかげで声がだんだん大きくなり、音程も取れて学級目標である「ミックスジュース～1人1人の個性で団結できる2年7組～」の達成に近づくことができました。そのおかげか、前よりクラスの仲が深まり、ありのままを出し合える、認め合えるクラスになれました。2学期にできなくなった朝読が、3学期になると生活委員が考えてくれたチャ読のおかげで遅刻の人が減り、静かに本を読むことができました。

7組へ。1年間ありがとう!!7組だからこそ団結ができ、個性が出し合えたと思います。3年生になっても最高学年、後輩の見本となれるように頑張ろう!!最後に井原先生。1年間担任をしてくれてありがとうございました。先生の粘り強い性格。しらけても後から笑いに変えられる力。1年間全力で頑張ったダイエット、あまり成果はなかったけど、継続できる力はとても尊敬しています。7組の担任が井原先生でよかったです。

ありのままの自分を出せる学年